



# 全日本トラック協会ニュース

プロトラックドライバー日本一を競う全国大会  
最高得点者には内閣総理大臣賞

## 第43回 全国トラックドライバー・コンテスト 開催のお知らせ(取材のご案内)

社団法人全日本トラック協会では、来る 10 月 22 日(土)～24 日(月)の 3 日間、プロトラックドライバー日本一を決める「全国トラックドライバー・コンテスト」を開催いたします。

このコンテストは、交通事故防止とトラックドライバーに誇りと社会的責任の自覚を促すことを目的に、昭和 44 年から開催されているもので、最高得点者には栄えある内閣総理大臣賞が贈られるなど、トラック運送業界で最も権威あるドライバーコンテストとされています。

今回は、都道府県地区大会を勝ち抜いてきた 133 名(うち女性 19 名)の精鋭ドライバーが参加し、実科競技(運転技能・整備点検)と学科競技(法規・構造機能・運転常識)に挑戦します。

コンテストのハイライトとなる運転技能競技は、全長約 4 キロのコースにおいて、運転操作技術はもとより法規履行や省エネに配慮した運転が行われるかなども審査の対象となります。また、隘路(あいろ)通過をはじめ、スラロームや S 字バックなどの課題走行のほか、トラックの正確な車庫入れなども見所となります。

一方、整備点検競技では、不良箇所の発見や日常点検が的確に実施されているかが審査され、さらに、学科競技においては、法規や構造等に関わる高度で幅広い知識が求められます。

このほかの詳細については、別紙コンテストの概要をご参照ください。

### ○開催日程

- 第 1 日 開会式・整備点検競技・学科競技  
日 時:10月22日(土)午後0時55分～午後6時  
場 所:自動車安全運転センター安全運転中央研修所(茨城県ひたちなか市)
- 第 2 日 運転技能競技  
日 時:10月23日(日)午前9時～午後3時30分  
場 所:自動車安全運転センター安全運転中央研修所(茨城県ひたちなか市)
- 第 3 日 表彰式  
日 時:10月24日(月)午前10時30分～正午  
場 所:京王プラザホテル(東京都新宿区)

◆お問い合わせ先 (社)全日本トラック協会 <http://www.jta.or.jp/>  
広報部 永嶋・本間・長嶋 ☎ 03-5323-7242  
交通・環境部 伊藤・廣瀬 ☎ 03-5323-7243

## 第43回 全国トラックドライバー・コンテストの概要

### 開催概要

1. 目的：法規の尊重と運転技能及び整備点検技術の向上を図り、交通事故の防止と環境負荷の低減に努めるとともに、トラックドライバーとしての誇りをもたせ社会的責務を自覚させる。
2. 主催：社団法人 全日本トラック協会
3. 後援：内閣府、国土交通省、警察庁、自動車安全運転センター  
(財)全日本交通安全協会、(社)日本自動車整備振興会連合会
4. 協賛：株式会社ブリヂストン
5. 協力：日野自動車株式会社、いすゞ自動車株式会社  
三菱ふそうトラック・バス株式会社、日本フルハーフ株式会社  
日産自動車株式会社、トヨタ自動車株式会社  
UDトラックス株式会社 (ABC 順)

### 開催日程

- 第1日……開会式・実科競技（整備点検）・学科競技（法規・構造機能・運転常識）
- 日時 10月22日（土） 12：55～18：00
  - 場所 自動車安全運転センター安全運転中央研修所 ☎029(265)9555  
茨城県ひたちなか市新光町 605 番地 16
- 第2日……実科競技（運転技能）
- 日時 10月23日（日） 9：00～15：30
  - 場所 自動車安全運転センター安全運転中央研修所
- 第3日……表彰式
- 日時 10月24日（月） 10：30～12：00
  - 場所 京王プラザホテル ☎03(3344)0111  
東京都新宿区西新宿2-2-1  
※地下鉄丸ノ内線「西新宿駅」(C8出口)から徒歩5分  
都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」から徒歩1分  
JR、私鉄、地下鉄「新宿駅」(西口)から徒歩5分

## ■ 出 場 者

### ◆出場資格

- ◇都道府県トラック協会から選抜されたトラックドライバー。
- ◇都道府県トラック協会会員事業所の在籍従業員で勤務成績が優秀であり、出場推薦日において過去3年間人身事故を起こしたことがなく、かつ過去1年間無事故、無違反であること。

### 4 トン部門

各都道府県トラック協会代表 42名

### 11 トン部門

各都道府県トラック協会代表 42名

### トレーラ部門

各都道府県トラック協会代表 30名

### 女性部門

各都道府県トラック協会代表 19名

## ■ 表 彰

### 選手表彰

【内閣総理大臣賞】 全部門を通じて総合得点第1位

【国土交通大臣賞】 中小企業の出場者のうち、別に定めた運用方針の基準に該当する者であって、かつ、全部門を通じて総合得点第1位

【警察庁長官賞・全日本トラック協会会長賞】 (連名) 各部門第1位

【全日本トラック協会会長賞】 各部門第1位～第5位

【全日本トラック協会会長特別賞】 中小企業及びシニアの出場者のうち、別に定めた運用方針の基準に該当する者2名以内

【海外派遣賞】 各部門第1位

### 事業所表彰

【国土交通大臣賞】 各部門第1位の受賞者が所属する事業所

【全日本トラック協会会長賞】 各部門第1位～第5位の受賞者が所属する事業所

## ■ 競 技 の 概 要

### □学科競技

60分の時間をもって、安全な交通の方法等に関する必要な知識の会得状況について短答式により試験する。

試験は、法規（道路交通法）、構造機能（車両）及び運転常識（プロドライバーとしての一般的認識事項等）について行う。

### □実科競技

- ・一定時間における運転の基本操作及び整備点検について審査する。
- ・審査内容は以下のとおり。

#### ◇運転技能（全部門とも10分）

（審査の主眼）

安全無事故運転を主体として、交通法規の遵守、基本操作技術について審査する。満点は400点とし、運転競技採点表に基づいて採点する。

##### ①運転操作及び法規履行

安全措置、発進、制動、走行、車体感覚、通行区分、進路変更、直進・右左折（巻き込み防止措置を含む）、ハンドル操向、適切なシフトアップ、駐停車等

##### ②コース走行（各部門とも7分）

高速周回路、幹線、模擬市街路のコース走行（発進、停止を含む）、交差点通過（右折及び左折を含む）、側方通過等

##### ③課題走行（各部門とも3分）

隘路（あいろ）の通過、スラローム走行、S字後退、車庫入れ（車両側方の停止位置と側方板の距離確認・車両後方の停止位置と指定された停止位置の距離確認）

##### ④運転態度

事故防止を規範とした真摯な安全運転姿勢、歩行者保護

##### ⑤エコドライブ

省エネ運転に配慮した運転

#### ◇整備点検

（審査の主眼）

車両の安全を確保するため日常点検整備について、点検箇所、点検内容（着眼）等について採点する。

（競技時間）

- ・4トン部門、女性部門…7分
- ・11トン部門、トレーラ部門…8分

### □競技の配点及び順位の決定方法

#### ①配点（1,000点満点）

- ・学科競技…法規200点、構造機能100点、運転常識100点
- ・実科競技…運転技能400点、整備点検200点

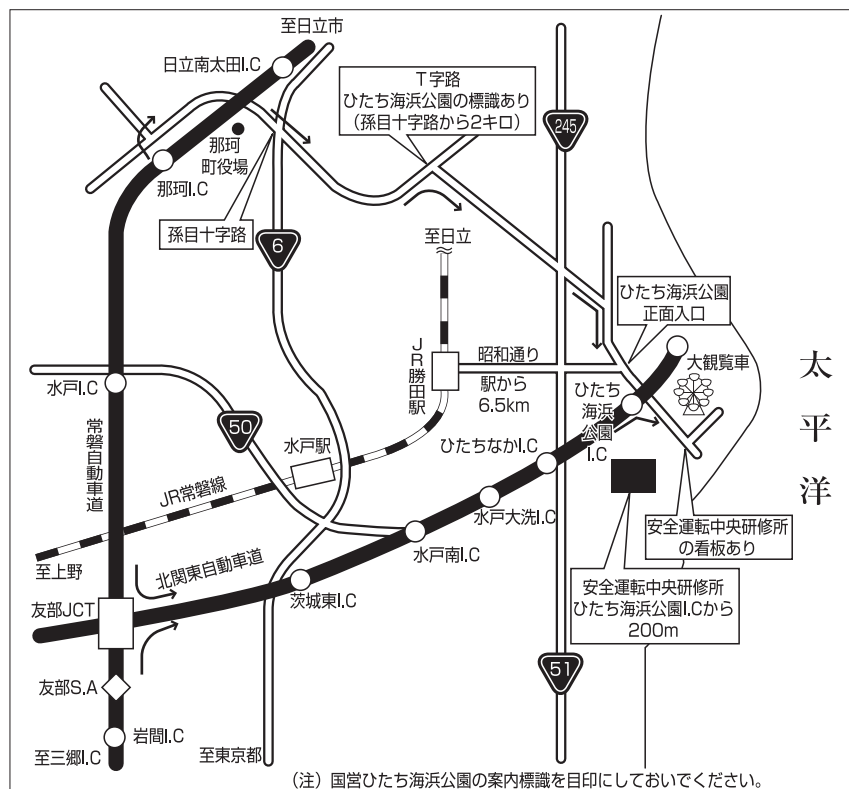
#### ②順位の決定方法

総合得点の上位順とし、同点の場合は次による。

- （ア）過去5年間免許歴を有し、かつ過去5年間無事故、無違反の者とする。
- （イ）運転技能の得点の高い者とする。
- （ウ）運転技能が同点の場合には、整備点検の得点の高い者とする。
- （エ）すべてが同点の場合には、高年齢者（同年齢者の場合には誕生日が先の者）とする。

## 安全運転中央研修所・京王プラザホテル案内図

### □安全運転中央研修所



### (交通アクセス)

#### □自動車利用の場合

- ・常磐自動車道～北関東自動車道～東水戸道路～常陸那珂有料道路「ひたち海浜公園IC」から約200m（常磐自動車道「友部JCT」から約27km）
- ・常磐自動車道「那珂IC」から約17km
- ・常磐自動車道「日立南太田IC」から約18km

#### □電車利用の場合

- ・JR常磐線勝田駅から茨城交通バス（安全運転研修所行）で20分

### □京王プラザホテル

#### (交通アクセス)

- ・地下鉄丸ノ内線「西新宿駅」（C8出口）から徒歩5分
- ・都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」から徒歩1分
- ・JR、私鉄、地下鉄「新宿駅」（西口）から徒歩5分



## 過去の開催日及び開催地

	開催日	開催場所		
		学科	実科	表彰式
第1回	昭和44年10月12・13日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第2回	昭和45年10月4・5日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第3回	昭和46年10月9・10・11日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第4回	昭和47年10月14・15・16日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第5回	昭和48年10月6・7・8日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	農協ホール
第6回	昭和49年9月28・29・30日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第7回	昭和50年9月27・28・29日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東医健保会館
第8回	昭和51年10月2・3・4日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第9回	昭和52年10月1・2・3日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第10回	昭和53年9月30・10月1・2日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第11回	昭和54年10月13・14・15日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第12回	昭和55年10月4・5・6日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第13回	昭和56年10月3・4・5日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第14回	昭和57年9月25・26・27日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第15回	昭和58年10月1・2・3日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第16回	昭和59年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第17回	昭和60年10月5・6・7日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第18回	昭和61年10月11・12・13日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第19回	昭和62年10月10・11・12日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第20回	昭和63年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第21回	平成元年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第22回	平成2年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第23回	平成3年10月19・20・21日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第24回	平成4年10月17・18・19日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第25回	平成5年10月16・17・18日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第26回	平成6年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第27回	平成7年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第28回	平成8年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ホテルクリスタルパレス長寿荘
第29回	平成9年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	東京ホテル浦島
第30回	平成10年10月17・18・19日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第31回	平成11年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第32回	平成12年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第33回	平成13年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第34回	平成14年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第35回	平成15年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第36回	平成16年10月23・24・25日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第37回	平成17年10月22・23・24日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第38回	平成18年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第39回	平成19年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第40回	平成20年10月25・26・27日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第41回	平成21年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第42回	平成22年10月23・24・25日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル

## ■ 社団法人全日本トラック協会の概要

- 所在地 東京都新宿区西新宿 1 - 6 - 1 新宿エルタワー 19 階  
☎ 03 - 5323 - 7109 (代)
- 事業活動の  
主な目的 ①トラック運送事業の適正な運営、健全な発展の促進  
②公共の福祉に寄与するための事業の実施  
③事業者の社会的、経済的地位の向上と会員間の連携・協  
調の緊密化  
を図ること。
- 創立年月日 昭和 23 年 2 月 17 日
- 会 長 星野 良三
- 会 員 正会員 47 団体、318 名  
推薦会員 13 名  
賛助会員 52 名